

# 一新塾名古屋組

我々の主張

2005年12月17・18日北軽井沢

# 日本国憲法

(1946.11.3公布)

## 第11条

国民は、すべての**基本的人権**の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。

# 子供の権利条約(1989)

## 第38条(大意)

15歳未満のものを軍隊に採用してはならない。

# 人権の実現のために

- 世界の人口の減少

現在65億を200年前の10億までゆるやかに減少させる

環境、食料、エネルギー、社会保障の充実のためには世界人口は多すぎるのでは？

もちろん、民主主義の定着が先決だが、これは地球環境問題の一環として捉えるべき。そのために国連を中心として国際的な人口減少のための取り組みを始め、最終的にはCO<sub>2</sub>削減と同様に国別目標を設定する。

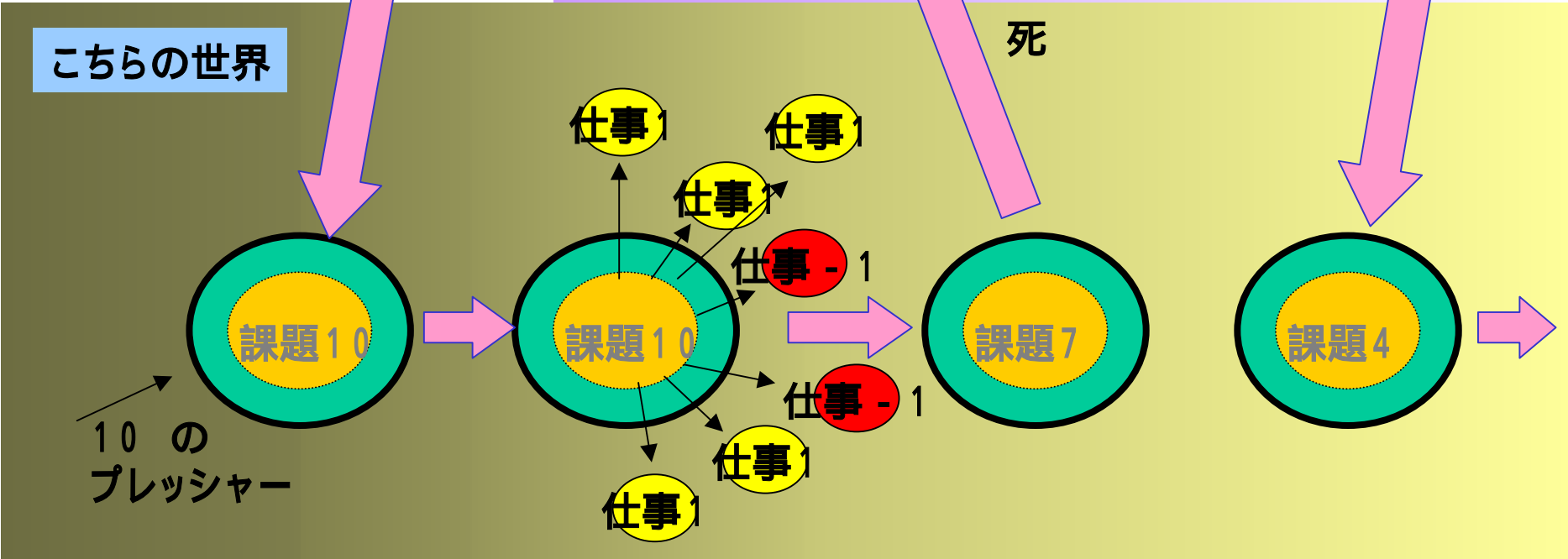
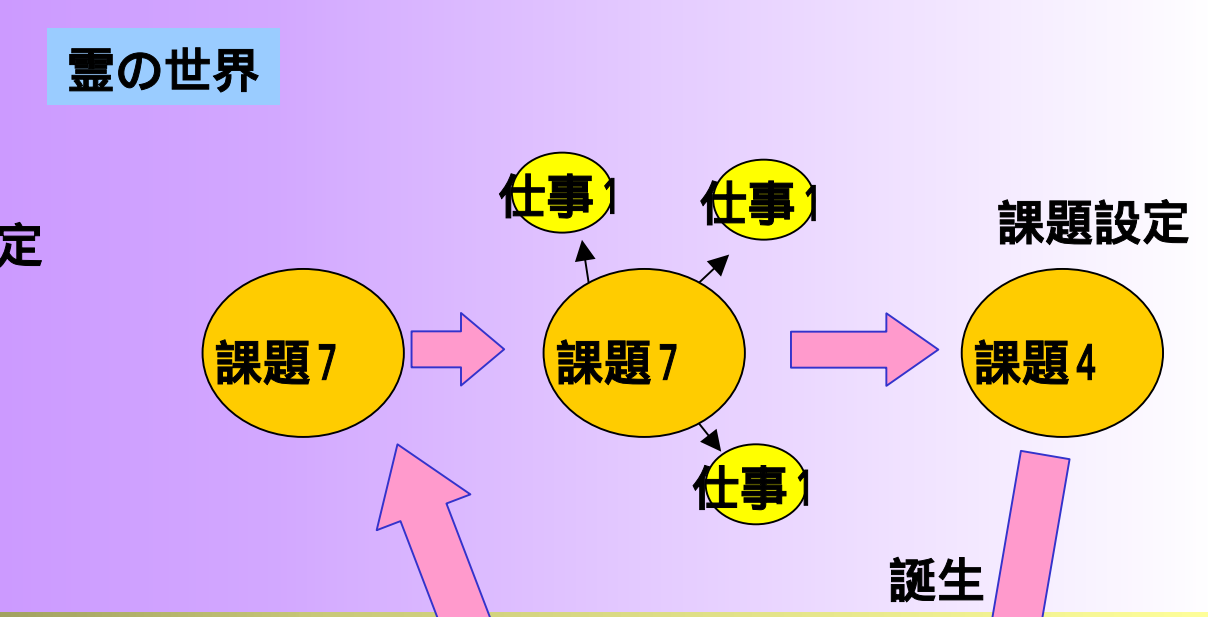
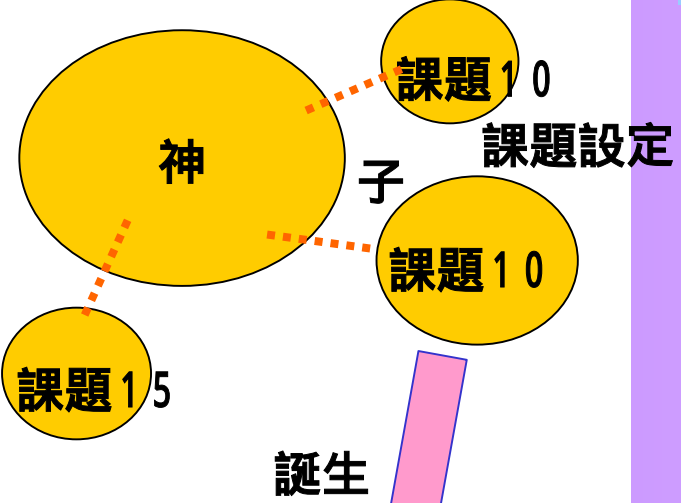
# 日本国憲法(1947)

## 第12条

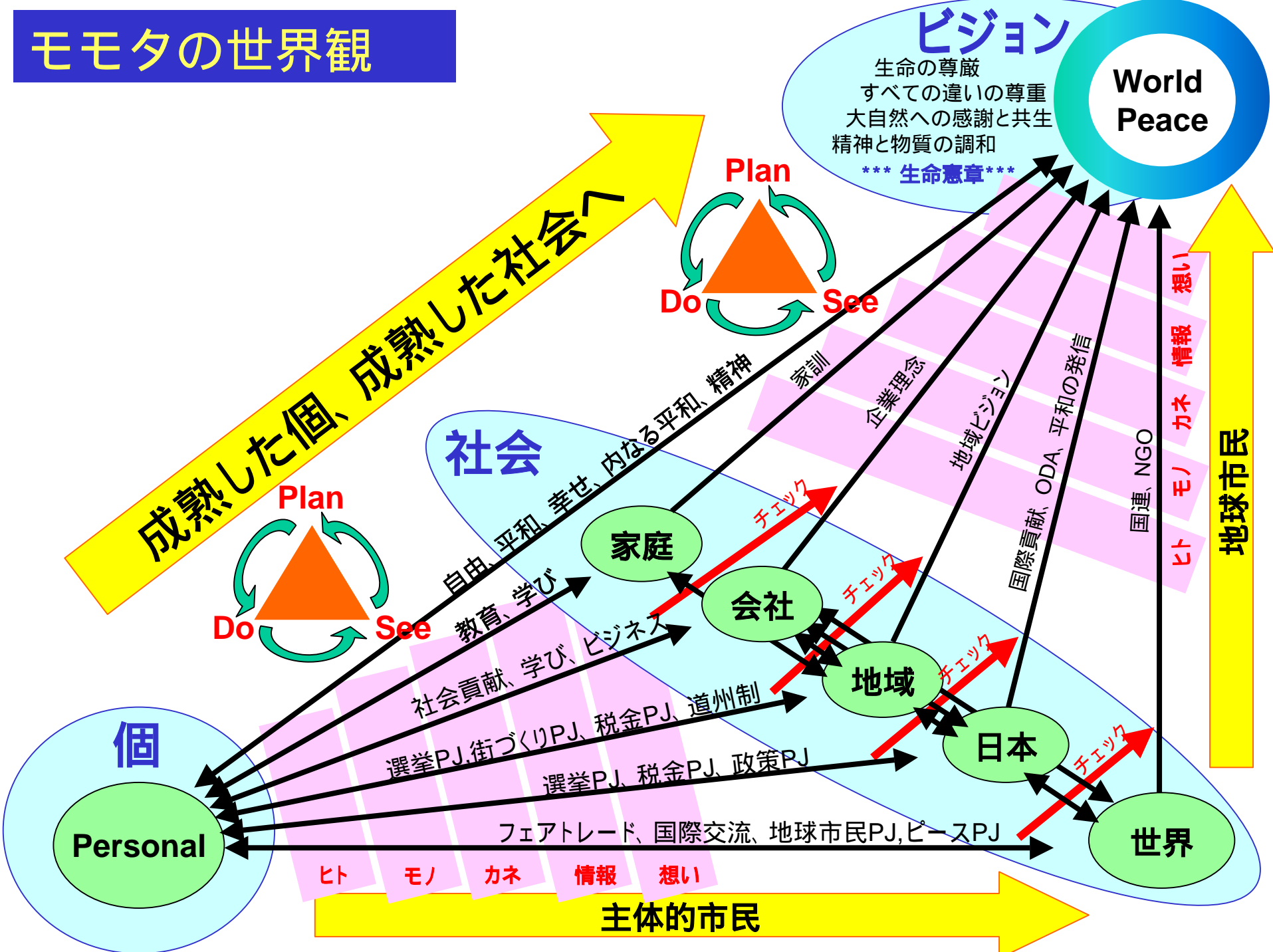
この憲法が国民に保障する自由及び権利は、**国民の不断の努力**によって、これを保持しなければならない。(後略)

# モモタの世界観

## 神様の世界



# モモタの世界観



# ペット総本山 具体化へ向けて 成年にスタート

Mizuno(瀬戸からのメッセージ)

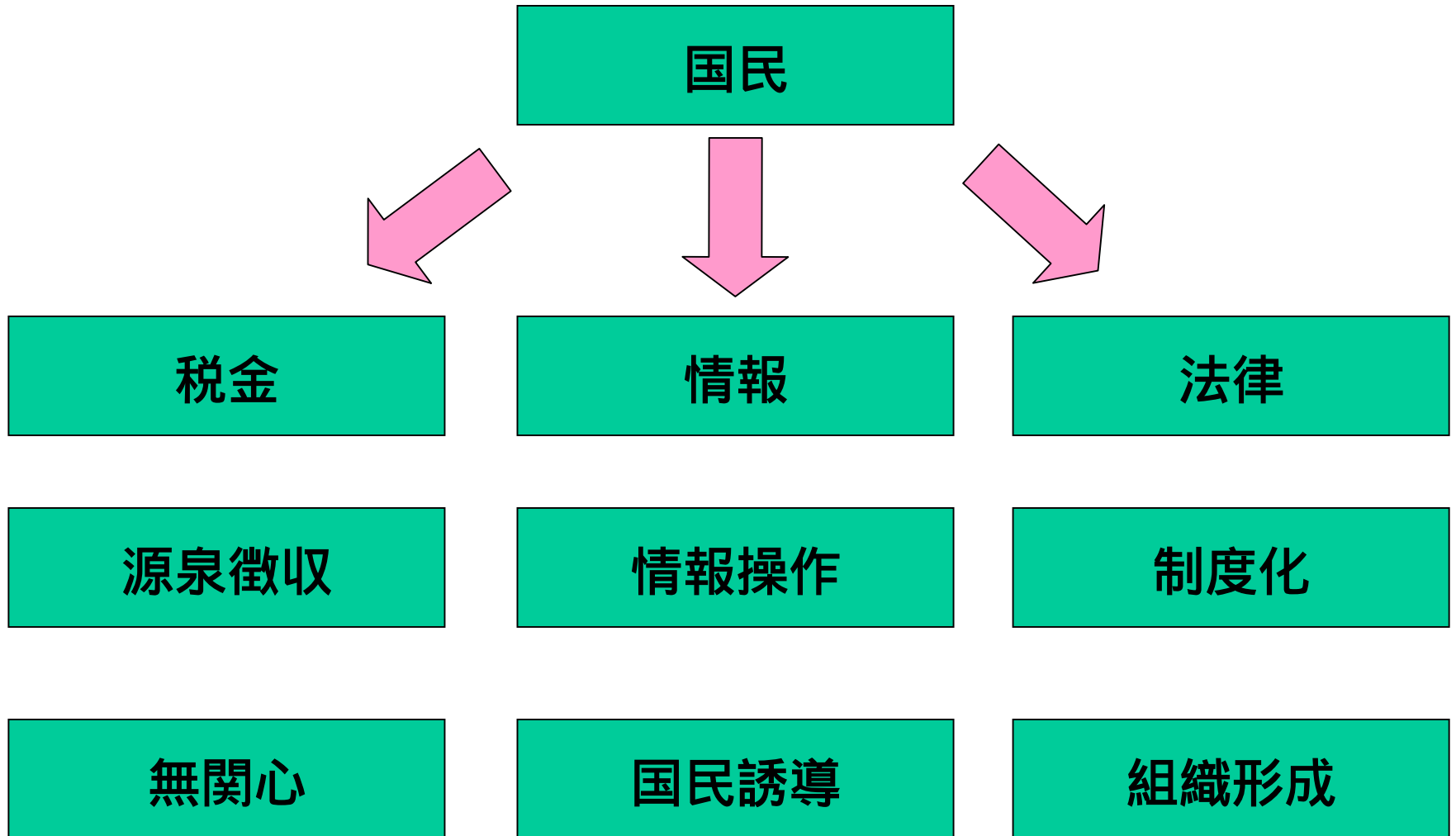


# 納税者の権利

(納税者三権の確立)

- 1. 税の使い道を**知る**権利
- 2. 税の使い道を**考える**権利
- 3. 税の使い道を**決める**権利

# 国民を誘導する政策手法



# 21世紀：市民のマニフェスト

—これからの *Japan Standard* を探って—

*Version 1.03*

*Written by Hisashi Miyata*

*Mail: miyatah@e-mail.jp*

今日、社会におけるパラダイムシフトが必要である。自然破壊、社会への依存、国家政府・自治体への依存、それらを続けることは持続不可能であり、生活者はこの寄生体質からの脱却を図らなければならない。

そして、その脱却を考えると、既存の社会システムのうえに乗っかって改善を望むようでは、大きな改善は望めない。ここでは、社会に必要な公共サービスの要素をもう一度ゼロから見直すことから、新たな、持続可能で、人びとにとってその努力次第で多くの幸福を手にするのできる社会インフラを構想、提唱し、実際にそれを実現させることで、既存の社会からの移行の受け皿をつくり、移行を図ることで、寄生体質から共生への脱皮が可能なのではないかと考えるのである。

**議員を目指す！**

- ・税金の使途を徹底分析評価
- ・ランキング化
- ・情報公開

詳しくは

**[www.jermap.com](http://www.jermap.com)**

Yasuhiko Shirai

# さて、何からはじめようか！

## 高齢者センター

健康メニュー

タイアップ

生き生き元気塾  
氣功



## 高齢者のお店

NPO

高齢者サービス

高齢者コンシェルジュ・サービス

高齢者ワンストップ・サービス

1. 葬儀社紹介ホームページ作成
2. 高齢者無料相談 (声なき声を聞く)
3. 高齢者見守りサービス

Sekine



悪徳リフォーム  
営業マン

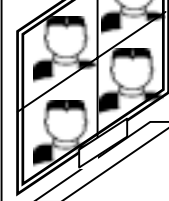
監視カメラ



見守りカメラ



お友達ネット



お友達 3

お友達 2

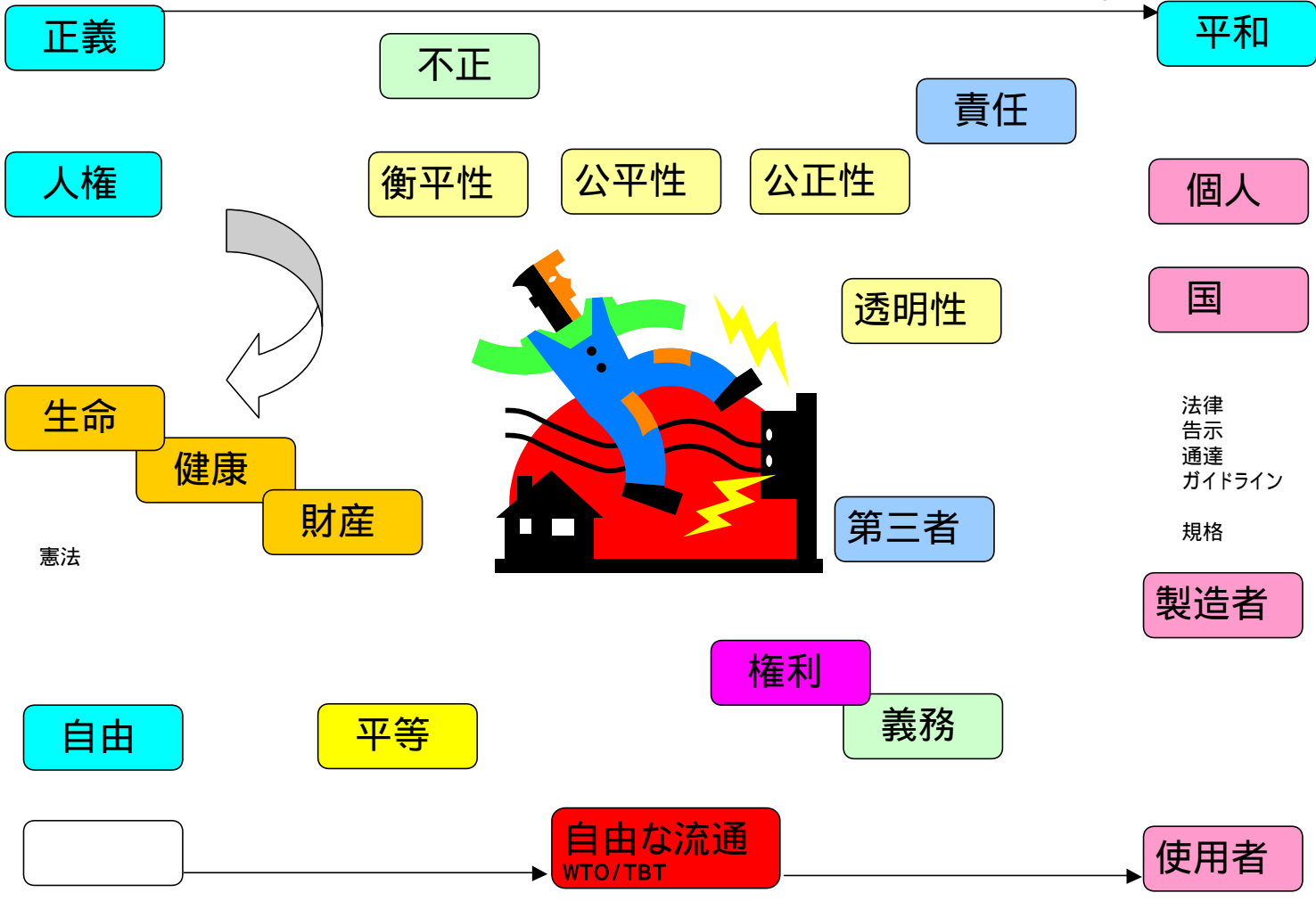
お友達 1

1. 仲間の車への乗り合い
2. NPO白タク (福祉有償運送)
3. タクシー

# 安全を取巻く要素・欧米の概念

# 安心な社会

ILO



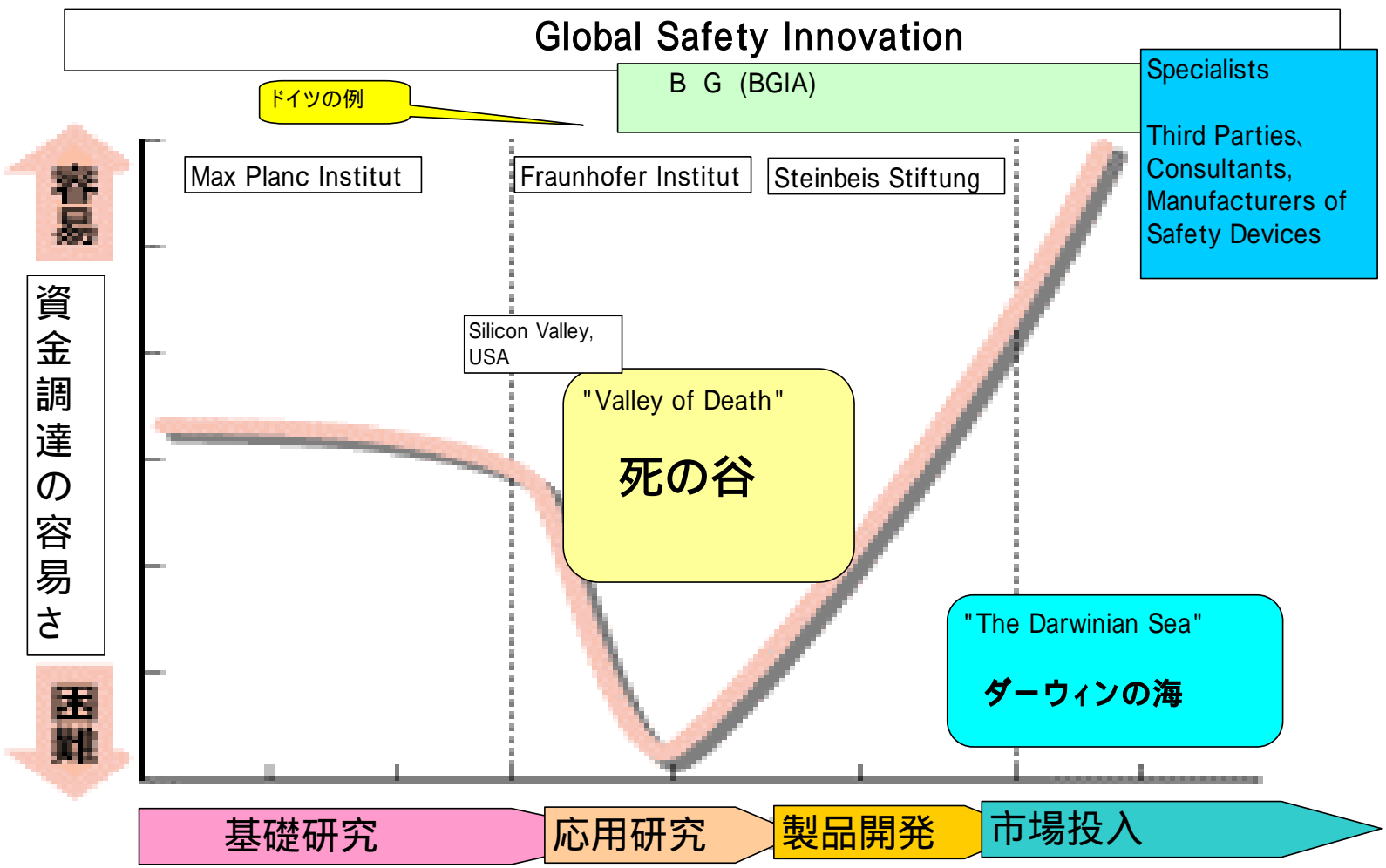


図 死の谷からの脱却としての安全技術

# 人権

衡平

正義

平和

権利  
教育  
財産  
裁判  
勤労  
勤労団体

個人

生命  
財産  
健康

不安  
危険因子

知る権利

主体的市民  
地球市民

知る 考える 決める

衡平性

経済性

benefit

risk

民主主義

義務

努力  
納税

自由  
平等  
博愛

自由

思想  
信教  
職業  
学問

公共福祉

労働者の権利・義務

納税者の権利

一新塾は  
行動する



